

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	H 26 年 4 月
年齢 (36) 歳	平成 (13) 年 (2) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(10) 年 () ヶ月(内他院 7年)
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 (体外受精)
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (0) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (?) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (?) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

妊活は 40 歳迄と決めていました。
家族を増やす方法は養子や里子等も視野に入れ、
自分を追い込む事はしませんでした。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

他院での採卵が激痛で痛みへの恐怖があり不妊治療を一年休ませた。再開後も良い結果が出ず少し足を伸ばしてASKAでお世話になっ事にしました。ASKAでの採卵は緊張はしましたが痛みはほとんどなかった事で気持ちがとても楽になり治療を続けることができました。

その他 (通院・治療費・家族など)

人気のあるASKAでの治療は待ち時間が長く、人数も多く座れない時もありましたが、不妊に悩む人がたくさんいると思うと心強く、少し安心しました。仕事後の毎日の注射での通院は家に帰る時間が遅くなり夜ご飯は作りが難しく主人にも協力してもらいました。

治療中の方へのアドバイス

血のつながりだけが家族の絆ではないと思うので、妊娠、出産に固執せず選択の1つだと思えば心も楽にして治療を続けてみてはどうでしょうか。ストレスは天敵だと思います。

スタッフへのご意見など

待合室に置いてあるアメが嬉しかったです。仕事終わりに食費と緊張も少しほぐれて診察室に入ることができました。採卵時は横で声を掛けて支えて下さり安心することができました。ありがとうございました。